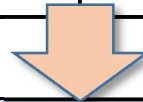
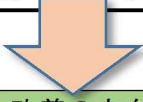


令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

＜本校男子＞	＜本校女子＞
<p>【実技の状況について】</p> <p>□握力（筋力） →全国平均を下回っている。</p> <p>□上体起こし（筋パワー、筋持久力） →全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。</p> <p>□長座体前屈（柔軟性） →全国平均とほぼ同等であるが、やや下回っている。</p> <p>□反復横跳び（敏捷性） →全国平均を下回っている。</p> <p>□20mシャトルラン →全国平均とほぼ同等である。</p> <p>□50m走（疾走能力） →全国平均とほぼ同等であるが、やや下回っている。</p> <p>□立ち幅跳び（筋パワー、跳躍能力） →全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。</p> <p>□ハンドボール投げ（巧緻性、投球能力） →全国平均を下回っている。</p>	<p>【実技の状況について】</p> <p>□握力（筋力） →全国平均を下回っている。</p> <p>□上体起こし（筋パワー、筋持久力） →全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。</p> <p>□長座体前屈（柔軟性） →全国平均とほぼ同等であるが、やや下回っている。</p> <p>□反復横跳び（敏捷性） →全国平均を下回っている。</p> <p>□20mシャトルラン →全国平均を上回っている。</p> <p>□50m走（疾走能力） →全国平均とほぼ同等であるが、やや下回っている。</p> <p>□立ち幅跳び（筋パワー、跳躍能力） →全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。</p> <p>□ハンドボール投げ（巧緻性、投球能力） →全国平均を下回っている。</p>
<p>【児童生徒質問用紙について】</p> <p>□運動・スポーツが好き、やや好き →88.2%（全国平均 89.4%）</p> <p>□体育の授業は楽しい、やや楽しい →91.1%（全国平均 89.4%）</p> <p>□体育の時間を除く1週間の総運動時間が60分未満の児童（生徒）の割合 →7.0%（全国平均 5.2%）</p> <p>□朝食を毎日食べる →80.4%（全国平均 81.6%）</p> <p>□1日（平日）に2時間以上テレビやゲーム機、スマートフォン等の画面を見ている →65.2%（全国平均 64.7%）</p>	<p>【児童生徒質問用紙について】</p> <p>□運動・スポーツが好き、やや好き →91.9%（全国平均 79.2%）</p> <p>□体育の授業は楽しい、やや楽しい →97.2%（全国平均 83.6%）</p> <p>□体育の時間を除く1週間の総運動時間が60分未満の児童（生徒）の割合 →13.5%（全国平均 13.0%）</p> <p>□朝食を毎日食べる →81.1%（全国平均 78.2%）</p> <p>□1日（平日）に2時間以上テレビやゲーム機、スマートフォン等の画面を見ている →67.5%（全国平均 61.2%）</p>



今回の調査結果の傾向	
<p>【実技の状況について】</p> <p>□各種目の値を経年変化で比較すると、ここ数年改善がみられていたが、男女ともに、全体的に低下傾向が見られる。</p> <p>□男女ともに、反復横とび（敏しょう性）とハンドボール投げ（巧緻性、投球能力）の2つの数値において全国平均との開きが大きいことが課題として挙げられる。</p>	<p>【運動習慣等について】</p> <p>□特に女子に関しては、授業改善の取組が実を結び、「運動・スポーツが好き」「体育の授業は楽しい」と考える割合が高まった。</p> <p>□運動不足、朝食を食べない習慣、テレビやゲーム機の使用時間において全国平均と同等、もしくは下回っており、課題として挙げられる。</p>



改善の方向
<p>○新体力テストの有効活用 生徒個人が前年度の自己記録との比較から、自分自身の身体への興味・関心を高め、具体的な目標を持って取り組む姿勢を育てる。</p> <p>○スポーツ大会の実施 生徒組織主催による各種スポーツ大会（大縄跳びなどの学年レク、学年球技大会等）を実施し、積極的にスポーツに親しむ態度を育てる。</p> <p>○体育授業の充実（最重点） 体育授業等において、準備運動、補強運動の中で、敏しょう性を高める運動と投運動を多く取り入れる。</p>